

中国四国

NO.37
平成29年10月発行



フレンドシップデーIN岩国 開催



目次

- ◆ フレンドシップデーIN岩国
- ◆ 第12回岩国基地に関する協議会
- ◆ 空母艦載機移駐に関するこれまでの取組
- ◆ 岩国飛行場に関するこれまでの取組
- ◆ 岩国警察署主催セーフティ・ドライビング・スクール
- ◆ 第65回岩国飛行場藻場・干潟回復調査委員会

- ◆ 平成29年度優秀工事等顕彰状贈呈式
- ◆ 愛宕山野球場内覧会
- ◆ 愛宕山家族住宅見学会
- ◆ 米軍関係者へ局長感謝状贈呈
- ◆ 岩国防衛事務所紹介
- ◆ 8月1日人事異動 幹部紹介



Chugoku-Shikoku
Defense Bureau

編集・発行 中国四国防衛局

〒730-0012 広島県広島市中区上八丁堀6-30

TEL 082-223-7109

当局ホームページをご覧ください。



フレンドシップデーIN岩国 5月5日



山口県岩国市に所在する岩国飛行場で「フレンドシップデーIN岩国」が開催され航空ファン約21万人が来場しました。今年は、海上自衛隊岩国基地との共催で行われ、昨年、熊本地震による影響で見送った航空自衛隊松島基地所属の「ブルーインパルス」がアクロバット飛行を披露しました。
また、移駐が計画されているFA-18スーパーホーネットや岩国基地に配備されたばかりのF35-B等が駐機場に展示されました。

第12回岩国基地に関する協議会 5月12日



岩国市役所において協議会が実施され、岩国市から要望されている空母艦載機移駐に伴う安心・安全対策について、当局より43項目に係る進捗状況等を説明しました。
協議会終了後、記者会見が行われ、岩国市長から、43項目中「達成」21件、「進展中」13件、「未達成」9件との見解が示されました。

当日、協議会実施前に、愛宕山地区の工事現場を視察



空母艦載機移駐に関するこれまでの取組

平成18年 5月 「再編実施のための日米のロードマップ」発表

平成25年10月 日米「2+2」共同発表において、平成29年から米海兵隊のF-35Bを米国外では初めて前方配備することを発表

平成28年 8月22日 武井(前)外務大臣政務官及び宮澤(前)防衛大臣政務官が、山口県、岩国市等に対しF-35Bの岩国飛行場への配備計画の概要について説明

平成28年 9月27日 宮澤(前)防衛大臣政務官が岩国市議会全員協議会に出席し、F-35Bの岩国飛行場への配備について説明及び質疑応答を実施

平成28年10月24日 岩国市長が、外務省及び防衛省とともに、米国ユマ海兵航空基地においてF-35Bを視察

平成28年11月 2日 岩国市長が、岩国市議会全員協議会において、F-35Bの岩国飛行場への配備を受け入れると表明

平成28年11月 8日 山口県が岩国市、和木町及び周防大島町との協議を踏まえ、受入れを承認
この直後、米本国においてF-35Bの出火事案が発生し、受入れの判断を一旦保留

平成28年11月29日 岸(前)外務副大臣及び宮澤(前)防衛大臣政務官が山口県、岩国市等に対し、米側から得られた情報を基に、F-35Bの出火事案について説明

平成28年12月16日 岸(前)外務副大臣及び宮澤(前)防衛大臣政務官が岩国市議会全員協議会に出席し、F-35Bの出火事案に係る、米側から得られた情報について説明及び質疑応答を実施

平成28年12月21日 山口県知事及び岩国市長が、F-35Bの受入れを表明

平成29年 2月 5日 菅官房長官が岩国市を訪問し、山口県知事及び岩国市長と会談
空母艦載機移駐に係る政府の方針を伝えるとともに、愛宕山整備工事の現場を視察

平成29年 1月27日 岸(前)外務副大臣及び宮澤(前)防衛大臣政務官が、岩国市議会全員協議会に出席し、F-35Bの出火事案に係る、米側から得られた情報並びに空母艦載機移駐に関する説明及び質疑応答を実施

平成29年 5月12日 第12回岩国基地に関する協議会を実施

平成29年 5月21日 中国四国防衛局が、岩国市主催の空母艦載機移駐に関する住民説明会
23日 (市内4ヶ所)にオブザーバーとして出席

平成29年 5月31日 中国四国防衛局が、岩国市議会全員協議会に出席し、空母艦載機移駐に関する説明及び質疑応答を実施

平成29年 6月23日 岩国市長が、岩国市議会本会議最終日において、受入れを表明
27日 周防大島町長、和木町長が、受入れを表明

平成29年 6月30日 山口県知事が、地元3市町の表明を踏まえ、受入れを容認



岩国飛行場に関するこれまでの取組



平成28年7月6日 安心安全パトロール



平成28年8月11日 FA-18スーパーホーネット試験飛行



平成28年8月29日 愛宕山地区工事現場見学会



平成28年11月22日 岩国飛行場でのセーフティーブリーフィング



平成29年2月5日 菅官房長官 愛宕山地区工事現場視察

岩国警察署主催セーフティードライビングスクール開催 6月28日



セーフティードライビングスクールは、既に閉校になった岩国南自動車学校跡地で行われ、米海兵隊岩国基地に所属する軍人・軍属ら25人が参加。開会式において、岩国警察署署長は、交通事故や交通違反の多くは、日本とアメリカの規則の違いに原因があると述べられました。

また、教習コースは米軍人等の事故発生状況を分析して、多発傾向にあるコースが設定され、実車講習が行われた後、教習指導員から個別指導が行われました。

閉校式では、岩国警察署交通課長から交通事故抑止のための留意事項等の講評がなされ、参加者は熱心に耳を傾けていました。

岩国警察署は、空母艦載機移駐等に伴う米軍人等の増加が見込まれることを踏まえ、今後も同様の講習会を継続して開催したいと考えています。

第65回 岩国飛行場藻場・干潟回復調査研究委員会開催 6月30日



第65回岩国飛行場藻場・干潟回復調査研究委員会を、岩国市内にあるシンフォニア岩国で実施しました。

今回の委員会では、平成29年1月から同年4月までのアマモ類の分布状況等のモニタリング調査結果が報告され、委員会での承認を得るとともに、今後の調査方針等が示されました。

なお、今回の委員会では、現地調査を実施する予定でしたが、悪天候により中止となっています。

藻場・干潟回復調査研究委員会の概要は、右のQRからご覧頂けます。



平成29年度優秀工事等顕彰状贈呈式 7月11日

広島市中区の広島合同庁舎で平成29年度優秀工事等顕彰状贈呈式を開催しました。本年度の顕彰者は、優秀工事29社、優秀工事技術者10人、優秀業務1社、優秀業務技術者8人で、紅林 昌(前)調達部長からそれぞれに顕彰状が贈呈されました。

本贈呈式は、平成28年度に完成した工事・業務の中から、工事・業務成績評定や現場における創意工夫並びに施工努力等を総合的に評価し、他の模範とするにふさわしい工事・業務を選び、その請負者並びに技術者を顕彰するというものです。今回で8回目を数えます。

優秀工事

防府北(27)整備場新設電気その他工事 入交電設(株)	岩国飛行場(H27)愛宕山(住宅地区)消防署 新設電気その他工事 (株)エイムエンジニアリング	岩国飛行場(H26)低層住宅(5工区)新設建 築工事 (株)大島組	美保通信所(26)局舎改修電気その他工事 岡田電工(株)
岩国飛行場(25)訓練施設(948)新設土木 その他工事 勝井建設(株)	1術校(27)法面整備工事 (株)上垣組	祖生通信所(H27)局舎新設等電気その他 工事 (株)協和エクシオ	岩国飛行場(H26)低層住宅(19~23工区) 新設機械工事 (株)桐田商会
松山(28)愛媛地本庁舎改修建築その他 工事 (株)建苺	海田市(26補)隊舎改修建築その他工事 広成建設(株)	祖生通信所(H27)局舎新設建築工事 山陽建設工業(株)	山口(26)庁舎改修建築その他工事 嶋田工業(株)
陸自美保(27)誘導路新設等土木その他 工事 (株)シモモト	松山(26補)隊舎改修建築その他工事 (株)成武建設	岩国飛行場住宅地区給水施設等整備電 気その他(H27)愛宕山(工事) (株)セイブ電気	土佐清水(28)空調設備改修工事 大一設備(株)
岩国飛行場(H26)低層住宅(18工区)新設 建築工事 (株)太昭組	祖生通信所(H27)鉄塔新設建築工事 (株)巴コーポレーション	美保(27)訓練施設新設機械工事 (有)橋本工業所	祖生通信所(H27)局舎新設等土木工事 (株)浜田組
岩国飛行場(H27)整備格納庫(B)新設土木 工事 日立建設(株)	岩国飛行場(H26)低層住宅(13工区)新設 建築工事 (株)福本工務店	岩国飛行場(H27)小学校新設土木工事 (株)藤川興業所	岩国飛行場(H27)愛宕山(住宅地区)発電機 整備工事 (株)フジテクノ
美保(28)消火設備改修機械その他工事 (株)モチダ	岩国飛行場(H26)愛宕山地区給排水整備 土木その他工事 森本建設(株)	岩国飛行場(H26)低層住宅新設土木工事 洋林建設(株)	徳島(27)ホィー施設整備等土木その他 工事 吉成建設(株)

優秀工事・業務技術者

岩国飛行場(H26)愛宕山地区雨水排水 整備土木工事(2工区) 好村建設(株)	岩国飛行場(H26)低層住宅(13工区)新設建築工事 (株)植村組 監理技術者 五反田 真之	岩国飛行場(H25)高校新設建築その他工事 (株)奥村組 監理技術者 福嶋 裕	岩国飛行場(H26)護岸(439)整備工事監理業務 (株)アース開発コンサルタント 管理技術者 上野 好一朗
祖生通信所(H27)鉄塔等建築その他工事監理業務 (株)泉創建エンジニアリング 技術者 福井 利明	岩国飛行場(H26)低層住宅(13工区)新設建築工事 (株)植村組 監理技術者 五反田 真之	岩国飛行場(H25)高校新設建築その他工事 (株)奥村組 監理技術者 福嶋 裕	岩国飛行場(H26)下士官宿舎等新設建築その他工事 鹿島建設(株) 現場代理人 阿知良 充
岩国飛行場(H25)訓練施設等新設電気工事 栗原工業(株) 現場代理人 畠田 敬士	岩国飛行場(H25)高校等建築工事監理業務 (株)車田建築設計事務所 主任技術者 宇野 孝一	岩国飛行場(H27)小学校新設土木工事 山陽建設工業(株) 監理技術者 兼重 信好	岩国飛行場(H25)訓練施設等新設電気工事 三和電気土木工事(株) 主任技術者 池田 知弘
岩国飛行場(H26)防衛施設整備(運用地区)統合監理業務 中電施術コンサルタント(株) 技術者 田中 悦夫	呉(26)吉浦燃料施設新設等機械その他工事 (株)東海テック 現場代理人 野澤 貴裕	岩国飛行場(H25)小学校等建築工事監理業務 (株)長野総合建築事務所 技術者 松浦 進	岩国飛行場(H26)防衛施設整備(運用地区) 統合監理業務 日本工営(株) 技術者 石井 康文
岩国飛行場(H26)愛宕山地区給排水整備土木 その他工事 (株)ノバック 監理技術者 後藤 嘉祐	岩国飛行場(H26)防衛施設整備(コミュニティ地区)統合 監理業務 パシフィックコンサルタンツ(株) 管理技術者 岡久 繁雄	岩国飛行場(H27)運動施設新設建築工事 日立建設(株) 監理技術者 大坪 久晃	岩国飛行場(H25)高校等建築工事監理業務 (株)山下設計 管理技術者 北田 義治

優秀業務

呉(27)吉浦燃料施設新設土木その他工事 洋伸建設(株) 現場代理人 東風 洋一	1術校(28)大原給水施設測量調査 広建コンサルタンツ(株)	※順番は50音順です。
---	--	-------------



調達部長あいさつ



平成29年度優秀工事等顕彰者記念撮影

愛宕山野球場施設内覧会 7月19日



岩国市内の愛宕山地区では、空母艦載機移駐に伴う、米軍家族住宅や運動施設等の整備を行っており、野球場の工事がほぼ完成に近づいたため、岩国市長からの要望を踏まえ、野球場施設の内覧会を行いました。

当日は、岩国市長はじめ市議会議員、市議会議員・岩国市商工会議所等の方々のご参加とともに、米海兵隊岩国基地司令のほか米軍関係者が参加しました。

冒頭、菅原(前)局長より挨拶を述べさせて頂き、岩国基地司令及び岩国市長よりご挨拶を頂いた後、スコアボードに3Dアニメーションによる愛宕山運動施設のイメージ映像を流しました。

その後、ピッチャーマウンドに移動し、グラウンドの感触を確かめていました。

「キズナスタジアム」概要

- ・ 公式野球に対応 グラウンドは天然芝仕様、両翼100m、センター122m、照明柱6基を設置
- ・ 観客席は、メインスタンド及び内野スタンドの椅子席約5,000席、外野スタンドの芝生解放エリアで約3,000人規模合計約8,000人を収容
- ・ スコアボードは、縦5.8m、横17.6mのLEDフルパネル使用
チーム名、選手名、得点のほか各種メッセージや映像の表示が可能



「キズナスタジアム」は岩国市と米軍の共同使用となりますので、岩国市民の皆様にも十分に活用して頂けるものと考えています。

愛宕山家族住宅地区見学会 8月4日



愛宕山家族住宅の概要

戸数:262戸(全てが鉄筋コンクリート造 2階建)
建面積:約140㎡~160㎡(3LDK /4LDK)

その他の施設

- ・生活支援施設(物品販売所・集会所等)
- ・公共施設(消防署・憲兵隊事務所等)
- ・付帯施設(野球場・屋外バスケットボールコート等)

この見学会は岩国市長からの要望を踏まえ実施したもので、この日は岩国市長をはじめ岩国市議会議員、岩国商工会議所、山口県職員、岩国市職員のほか、報道関係者約50名を招き、住宅内を見学しました。

在日米軍第10地域支援群秋月弾薬廠長へ感謝状贈呈
4月28日



第10地域支援群秋月弾薬廠長ラリーR. ムーア中佐は、弾薬施設の運用にあたって、隊員等への安全教育の徹底及び弾薬施設の安全管理を積極的に行い、騒音対策についても自治体に対して適切に説明する等地域住民の不安解消に努められ、特に川上弾薬庫の不要弾薬処理に伴う騒音問題については、地元の懸念を理解しつつ、施設の安定的運用のため、迅速に対策工事の調整を図る等、問題の早期解決に貢献されました。

また、広弾薬庫沖合の堆積物撤去については、地元の要望に迅速に対処できるよう調整を図る等、早期実現のために貢献されました。

米海兵隊岩国航空基地法務部長へ感謝状贈呈
6月13日



米海兵隊岩国基地法務部長 ダニエルW. ホワイト少佐は、当局業務に理解を示され、基地に関する様々な情報を適切かつ迅速に提供され、米軍の公務上の事故に対する迅速な対応により、損害賠償業務の円滑な処理に貢献されました。

また、訴訟事案に関し、広島法務局等との調整・意見交換を行うとともに、法廷に出席するなど、積極的に関与することにより裁判に係る諸業務に多大な貢献されました。

中国四国防衛局 岩国防衛事務所を紹介します。

岩国防衛事務所は、山口県の東部、錦帯橋で知られる岩国市に所在し、山口県全域の13市6町と広島県大竹市を管轄しており、駐留軍等労働者の労務管理等に関しては、山口、広島両県を管轄しています。

当事務所は、昭和24年1月、公法人特別調達庁呉支局の出張所として発足し、監督官事務所、調達事務所、防衛施設事務所と改称し、平成19年9月の防衛省組織改編により「中国四国防衛局岩国防衛事務所」として現在に至ります。

管内の主な防衛施設としては、「陸上自衛隊山口駐屯地」、「海上自衛隊小月基地」、「海上自衛隊下関基地」、「海上自衛隊岩国航空基地」、「航空自衛隊防府北基地」、「航空自衛隊防府南基地」、「米軍岩国飛行場」が所在し、関係機関との連絡調整、米軍による事件・事故の対応、駐留軍等労働者の労務管理、給与等の支払及び福利厚生などの業務を行っています。

現在、在日米軍再編事業による空母艦載機の岩国飛行場への移駐に向け、事務所職員一丸となって業務の遂行に努めておりますので、よろしくお願ひします。



管内の名所と言えば

- 五つの木造の橋が連なる「錦帯橋」(岩国市)
- 秋吉台の地下100mにある「秋芳洞」(美祢市)
- 世界遺産に登録「明治日本の産業革命遺産(萩工リア)」(萩市)
- テレビCMのロケ地で知られる「角島大橋」(下関市)



管内のグルメと言えば

- 見た目が鮮やかな押し寿司「岩国寿司」
- 冬の味覚の王者で、地元下関では『ふく』と呼ばれる「ふぐ料理」
- アツアツの瓦の上に茶そばと具がのっている「瓦そば」
- みかんが丸ごと入った周防大島のご当地グルメ「みかん鍋」



職員の独り言



私は、今年で入省10年目28歳になりました。これまで、自衛隊訓練等に関わる地元調整、局長秘書及び建設工事等の契約など様々な業務に携わり、現在は、職員の給与や旅費を支給する会計課会計係に在籍しております。約2、3年毎に人事異動が有り、全く初めての新しい業務を覚えていくのは大変ですが、飽きることがなく新しい知識も増え、新鮮な気持ちで仕事に取り組むことができます。会計業務は給与等を間違えると訂正作業が大変ですが、会計法などの理解や細かいチェックが重要になり、自身のスキルアップができます。私のモットーは、定時に帰り仕事以外の趣味や遊びの時間も楽しむことです。メリハリをつけて日々頑張ります。(会計課会計係 小林桂子)



私は、今年(平成29年)4月1日付の新規採用で会計課総務係に配属され、支払計画や支出負担行為示達額の管理などを執り行う担当係になりました。毎日が緊張感と新鮮さで満ちあふれています。会計という予算を扱う仕事を通じて、地方防衛局、ひいては防衛省について日々勉強に勤しんでおり、一日も早く仕事を覚え、課の戦力になりたいと思っています。趣味は読書で、今よく読んでいるのは和製の現代SFです。「不思議な世界」を描く、浮遊感のある物語が好きで、通勤途中や休日に読み、気分をリフレッシュしています。数字や手法について間違いがあってはならない「繊細さ」、組織の動脈とも言える予算の流れを止めない「迅速さ」、これらを常に念頭に置きながら、日々の業務を頑張っていきたいと思っています。(会計課総務係 酒井周平)



防衛白書は、わが国防衛の現状と課題、およびその取組について広く内外への周知を図り、その理解を得ることを目的として毎年刊行しています。平成29年版は防衛省が省に移行して10年目の節目であり、刊行43回目となります。

我が国を取り巻く安全保障環境が一層厳しさを増す中、3部構成で、
 第Ⅰ部 わが国を取り巻く安全保障環境
 第Ⅱ部 わが国の安全保障・防衛政策と日米同盟
 第Ⅲ部 国民の生命・財産と領土・領海・領空を守り抜くための取組
 となっており、図表・写真・コラム等を活用し、分かりやすく紹介しています。

中国四国防衛局は、陸・海・空3自衛隊及び自衛隊地方協力本部と連携し、管轄区域である中国四国地方の9県各地方公共団体等229団体の方々に対し、平成29年版防衛白書の紹介及び概要の説明を行って参ります。

平成29年版防衛白書の詳細については、防衛省のホームページに詳しく掲載されていますのでご覧ください。

防衛省ホームページ：<http://www.mod.go.jp>



平成29年8月1日人事異動幹部紹介



局長:赤瀬 正洋
(あかせ まさひろ)



8月2日着任式における、赤瀬 正洋 局長の言葉

中国四国防衛局長として、中国・四国地方9県という、広範囲にわたる地域の防衛行政を担うこととなり、その責任と使命の重さに非常に身の引き締まる思いです。

当局は、その管内に陸上、海上、航空各自衛隊及び在日米軍の約300の施設を抱えており、中でも、岩国飛行場に係る米軍再編については、いよいよ米海軍空母艦載機の移駐が開始される所であり、また、島根県西部地区等における米軍機飛行訓練、航空自衛隊美保基地におけるC-2、CH-47、KC-46Aの配備および関連施設の整備等の重要な事案を担っているものと承知しています。

私と致しましては、これまでにおける職務の経験を生かし、当局に課された様々な任務に、職員の先頭に立って全力で取り組んでまいり所存です。職員各位においては、我が国の平和と独立を守る防衛省職員としての使命を自覚し、国民の負託に応えるべく、日々の業務にあたられることを希望します。【抜粋】



総務部長:早坂 茂紀
(はやさか しげのり)



調達部長:黒田 裕司
(くろだ ゆうじ)



調達部次長:木村 泰和
(きむら やすかず)



総務課長:佐藤 幸輝
(さとう こうき)



調達計画課長:安部 浩也
(あんべ ひろや)